

JLAU 特別セミナー  
『カリフォルニアの戦後の日本庭園』  
開催概要

## 1. テーマ

### 講演 1：米国マンザナー国立史跡公園における日本庭園群

第二次世界大戦中、日系アメリカ人の収容所の一つであるマンザナー（1942-1945）の収容者の多くは、カリフォルニア州南部で農業または庭園造園業に従事していた。終戦までに食堂や医療施設の前など公共的な空間に 100 を超える庭が造られた。これらは、収容所の閉鎖時に全てが放棄された。1995 年国立遺跡公園化を契機に、日系米国人の団体であるマンザナー委員会が、庭の発掘復元の支援を国立公園局に行っている。現在まで日系人また日本人専門家の支援により約 20 の庭が発掘復元されている。こうした活動報告とともに、庭園の価値と保存・活用について議論を深める。



### 講演 2：上杉武夫氏を偲んで

米国にて、日本を代表する文化として日本庭園を海外に発信したいとの信念で日本庭園についての研究さらに作庭の実践にも携わる。庭園は生活の一部という基本的考えのもとで米国の気候・風土、ライフスタイル・スケールに溶け込む庭園を追求。デザイン分野において特に高い評価を得る一方で、日本庭園の美しさを後代に継承していくため、後進の指導・育成にも尽力。生前の交流の深い講師より、業績の紹介、学ぶべき理念が語られる。



## 2. 講師

小林 竝一氏 ランドスケープアーキテクト

プロフィール：1945 年大阪生まれ。1968 年京都大学農学部林学科造園学講座卒業。京都大学助手、オハイオ州立大学助教授を経て、米国でランドスケープアーキテクトとして実務に携わる。2004 年蘇州、上海に拠点を移す。2012 年再びシアトルを拠点に活動。  
1994 年 大阪ガーデン改修設計（イリノイ州 シカゴ市 ジャクソンパーク内）  
1999 年 日本造園学会賞（調査・計画部門）「シアトル国道 90 号線のランドスケープ・プラン」

## 3. プログラム

- 1) 日時 2016 年 10 月 25 日(火) 19:00~21:00 (受付 18:30 より)
- 2) 会場 造園会館 8F 緑の会議室 (東京都渋谷区神南 1-20-11)
- 3) タイムスケジュール  
19:00 開会  
19:05 講演 1「米国マンザナー国立史跡公園における日本庭園群」  
19:50 質疑応答  
20:00 講演 2「上杉武夫氏を偲んで」  
20:30 質疑応答、意見交換  
21:00 閉会 \*終了後 懇親会 (参加費別途)

## 4. 申込方法

- 1) 募集人数 25 名 申込順
- 2) 参加費 JLAU 会員・学生：1000 円 一般：2000 円
- 3) 申込先 下記アドレスの申込フォームからお申し込みください。

専用申込フォーム <https://goo.gl/forms/kLcFqSZ2ilHBukv32>

\*何らかの理由で困難な場合、タイトルに「特別セミナー申込」と明記のうえ、氏名、所属、メールアドレス、会員の有無、懇親会参加の有無 を記載して、下記までお送りください。

JLAU 事業セミナー委員会 [seminar@jlau.or.jp](mailto:seminar@jlau.or.jp)

(2016.09.26)